

自主防災活動に参加しよう

地域ぐるみで防災対策を

自主防災組織は隣近所・向こう三軒両隣の「顔の見える関係」を大切にした防災活動を行う集まりのことです。「自分たちのまちは自分たちで守る」ために、年に数回活動しています。積極的に参加して、地域ぐるみで災害に備えましょう。

平常時の主な自主活動内容

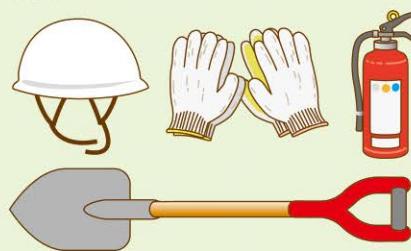
防災知識の普及

- 地域の防災マップの作成
- 防災講演会などのイベントの実施
- 防災施設の視察



防災資機材などの整備・管理

- ヘルメット、消火器、担架、ハンマー、バール、投光器、発電機などの救助用工具の防災資機材の整備・管理
- 非常時の食料品、救急医療品などの備品の管理



防災巡回・防災点検

- ハザードマップでの危険箇所の把握
- 燃えやすいものの放置状況の点検
- ブロック塀、石垣、看板、自動販売機など倒れやすいもの点検



防災訓練の実施

- 初期消火訓練
- 救出・救護訓練
- 避難誘導訓練
- 情報収集・伝達訓練
- 炊き出し訓練
- 避難所運営訓練



緊急時の主な自主活動内容

初期消火活動

- 消火器・バケツリレーなどによる初期消火活動



救出活動

- 負傷者や倒壊した家屋などの下敷きになった人たちの救出・救助活動



避難所の運営

- 避難所施設の状況確認
- 避難者の居住場所と業務の割り振り
- 備蓄食料や救援物資などの避難所への運搬および配布
- 炊き出し
- 水の確保
- トイレの清掃
- ゴミの撤収保管
- 施設内の清掃
- 感染症対策
- 避難者誘導・受け入れ
- トイレの清掃
- ゴミの撤収保管

救護活動

- 負傷者の応急手当、救護所への搬送



情報の収集・伝達

- 災害に関する正しい情報の収集・伝達
- 要配慮者の安否確認



防災組織の活動に係る町の事業 令和5年3月現在

自主防災訓練奨励金交付制度

自主防災訓練を実施する自主防災組織に対して奨励金を支給しています。

※令和5年4月から1団体につき年度内2回まで

自主防災組織支援補助金

自主防災組織による防災資機材等の購入費及び防災施設の視察事業費に対する補助金を交付しています。

女性防火防災クラブ活動

年間を通して訓練や講習会、視察を実施し、防災に関する知識や技能の習得に励んでいます。学んでいる内容は誰にでも出来て、学んだ当日から役に立つものです。

自主防災組織リーダー等研修会

神奈川県の施設を活用し、町内の各自主防災組織のリーダー等を対象に、防災に関する知識・技術の修得、防災意識の向上、防災行動力の強化を目的として実施しています。

葉山町消防団

消防団は、消火活動のみならず、地震や風水害等多数の動員を必要とする大規模災害時の救助救援活動、避難誘導など非常に重要な役割を果たしています。各地域に設置した第1～6分団が平常時においても自主防災訓練指導、巡回広報、特別警戒など地域に密着した活動を開催しており、地域における防災力の要となっています。



お問い合わせ：防災安全課・消防総務課